

## 星宮小保護者意見交換会 会議録

- 1 開催日時 令和元年9月7日（土） 午前9時30分～11時
- 2 開催場所 星宮小学校体育館
- 3 出席者 52人
- 4 教育委員会 荻原学校教育部長、諸貫教育総務課長、白井主幹、久積、嶋田
- 5 会議内容

発 言 者	会議の経過（議題・発言内容・結論等）
司会	1 開会
教育総務課長	2 あいさつ
司会	3 中央小と星宮小の再編成計画及び今後のスケジュールについて
出席者 A	4 意見等 学校再編成計画について、中学校区での説明会や地域協議会に参加させてもらったが、再編成は決定ではないという話があった。保護者の中では決定事項だと思っているので、再編成について賛否を問うアンケートを実施してほしいと意見を出したが、アナウンスをしたのか。
教育総務課長	再編成が決定したというアナウンスはこれからである。今回の意見交換会でも、再編成が決定したことを伝える一つの間であると考えて。7月22日に地域協議会を開催し、PTA、地域の方、学校運営協議会、保護者に参加してもらった。その場で、令和4年4月に新たな学校の設置に向けて検討を進めることを決定した。よって、再編成についての賛否を問うというより、新たな学校の設置に向けて、様々な意見をいただきたいと思っている。
出席者 A	再編成は決定したということか。
教育総務課長	中央小と星宮小を再編成し、令和4年4月に新たな学校を設置することについて準備を進めていくことを決定した。
出席者 A	7月に開催した地域協議会で、再編成について理解をした方から拍手をもらっていたが、賛成か反対か手を上げるなどして明確な形で意見を吸い上げてほしかった。

教育総務課長	再編成の必要性について、再編成の賛否を問うのも一つの手段であるが、子供たちの学校生活の状況として、1学年が保つことができない複式学級は教育環境として教育委員会はよくないと思っている。よって、反対の方がいても学校の再編成は必要であり、進めていかなければいけないことである。学校の再編は決定と捉えてほしい。
出席者 A	了解した。
教育総務課長	令和4年度に中央小と星宮小が一緒になり、新しい学校を作っていくので、学校ごとに違う部分を合わせていく、整えていく作業が必要だ。また、星宮小の子どもは新しい学校に通うことになるので、通学バスなど具体的に検討していくことになる。そういったことで、皆さんから質問や意見をいただきたい。これから、地域の皆さんにも開校準備委員会や専門部会に入っただき、検討していただく。そして、検討結果を周知していく。保護者の皆さんの疑問を一つ一つ解消しながら進めていくことが、今回の再編を進める上で一番大事なことだと思っている。ぜひ、遠慮なく意見や質問を出してほしい。
出席者 B	再編成準備委員会と専門部会の組織表を見ると、保護者もメンバーとして記載されているが、このメンバーはどのように決めていくか。
教育総務課長	P T Aに推薦の依頼を出し、人選をしてもらうことになる。
出席者 B	P T A側に任せるということか。
教育総務課長	教育委員会から指定するのではなく、P T Aで話し合いに加わっただく方を選んでもらいたい。
出席者 C	7月の協議会に参加し、1クラス増やしてほしいと意見を出した。再編成はこれからなのに、教室の用途が既に決まっていて、こちらの意見を受け入れてくれないと、結局、星宮小は中央小に吸収されると言っているような感じがする。検討する姿勢を見せてほしい。
教育総務課長	クラス数について意見をいただいたが、1クラスの人数は基準がある。国では40人、市では少人数編制学級として35人を基準としている。1クラスの人数を少なくして、クラスを増やしてほしいとの意見だったと思うが、基準に満たない状態でクラスを分けるのではなく、クラ

出席者C	<p>ス担任の他に副担任を配置し、子供たちに十分目が届くような体制を考えている。クラスの人数を少なくして、クラスの数を増やすことは制度上難しい。</p> <p>星宮小は人数が少ないことから、教室をのびのびと使用している。再編成してクラスの人数が増えることで、1人のパーソナルスペースが狭くなり、ストレスを抱えることになるだろう。再編成は仕方がないことだが、途中から新たな学校に行く子供たちのストレスを軽減する策を練ってほしい。そういった策を保護者側で提案しても、一蹴されるので残念な気持ちになる。中学校に行くと中央小の子供たちと一緒に、教室をのびのびと使えなくなることは想定している。小学校のときから環境が変わり、大人数で過ごすことにより、人間関係で問題が生じる可能性がある。再編成したときに、「自分の子どもが他の子をいじめてしまったら。いじめられてしまったら。不登校になってしまったら。自殺するようなことがあったら」と思い、実際にそのようなことが起こってしまったときに、親として自分の意見を言わないと絶対後悔するので、今発言をしている。こちらが考えて投げ掛けている提案をしっかりと受け止めて、考えて返答してほしい。</p>
教育総務課長	<p>これまでの反省を生かして、細かく説明していきたい。再編成後に大人数で過ごす子供たちを心配する気持ちはよく分かる。不安を和らげる方法はいくつかある。その一つとして再編成前から、交流事業を始めている。今月も交流事業を予定している。今後は、同じ教室で授業を受けてもらい、子供たちに慣れてもらう必要があると考えている。引き続き、子供たちの不安を和らげられる方策を学校や教育委員会から発信していく。保護者の皆様からも、様々な提案をいただきたい。</p>
出席者C	<p>私からは、1学年のクラスを増やしてほしいという要望は続ける。</p>
教育総務課長	<p>元に戻るが、制度上1クラスの基準の人数を下回って、クラスを増やすことは難しいことは理解してもらいたい。その他の方法で子供たちの不安を和らげていくことをやっていきたい。</p>
出席者D	<p>① 新たな学校を設置するときの校長は誰になるのか。星宮小の教員は再編成後の新たな学校に配置されるのか。子供たちを見る教員がガラッと変わってしまうと、子供たちは不安になると思う。</p> <p>② 再編成後に自分の子どもが入学する。耳が悪いのだが、そのことを</p>

<p>学校教育部次長</p>	<p>入学前に相談したい。上の子どもが星宮小に通っており、星宮小は少人数学級で一人の児童に対して手厚い支援が受けられるので相談しやすい。入学前の相談はどこにしたらよいか。</p> <p>③ 本庄市には難聴学級がある。体が弱い子どものためのクラスを作る予定はあるか。</p> <p>① 令和4年度の開校時には、現在の中央小の校長は定年を迎えているので、次の校長になっているが、現時点では分からない。星宮小の子供たちが新しい学校に通うことは、不安が大きいと思う。よって、現在の星宮小の教員のうち、一定の人数の教員に再編成後の新しい学校に行ってもらうことを考えている。児童が相談しやすい環境を整えていきたい。</p> <p>② 就学児検診を新しい学校でも実施するので、そういった機会に相談したり、教育研修センターでも相談に乗ってもらったりすることもできる。あらかじめ学校を見学しに行くことも可能である。</p> <p>③ 中央小に特別支援学級が4クラスある。「知的」「自閉情緒」「肢体不自由」「弱視」と、子供たちのケースに応じて対応している。</p>
<p>出席者E</p>	<p>学校名や校章を変えると説明しているが、中央小を使うことで、どうしても「吸収される」というイメージを持ってしまう。別の場所に新たな学校を作るという案はないか。</p>
<p>教育総務課長</p>	<p>今ある施設を使うことを大前提に考えている。20年後、30年後の再編成には、施設一体型の小中一貫校を新たに作ることも考えられる。今回の中央小と星宮小の再編成では、規模的に星宮小の児童が中央小の校舎に入ることができるので、中央小の校舎を使用するものである。現在、全国的に小中一貫教育の取り組みが進められているが、行田市でも小中一貫教育を取り入れていく。中央小の大多数と星宮小は忍中に進学するので、今後、施設隣接型の小中一貫教育の取り組みを見据えると、中央小を使用していくことは有効である。新たな学校は、保護者や地域の方などに協力を得ないと成り立たない。星宮小の保護者は、中央小を使用することで「吸収される」という印象を受けると思うが、新たな学校名を考えていくなどして、「自分たちの学校なんだ」という意識を持ってもらいたい。今後は準備委員会や各専門部会に、中央小と星宮小で同じ人数の委員を選出してもらい、対等な立場で協議をしてもらいたい。</p>

参加者 F	<p>①スクールバスの運行経路は、いつ頃決まるのか。</p> <p>②毎年、児童の居住地の分布が変わると思うが、停留所が変わることはあるか。</p> <p>③下校時は、どのようにスクールバスを運行させるのか。</p>
教育総務課長	<p>①10月からスクールバスなど、具体的な事項について検討を始めていく。児童の居住地などは把握しているので、バスの運行本数や経路、停留所などは、可能な限り早く決めていきたい。</p> <p>②開校後、何年か先を見据えて停留所を決めていくが、一回決めたら変更しないということではない。月日が経過する中で現実に合わなくなってきた場合は、柔軟に対応していきたい。他の市町村でスクールバスを運行しているので、研究しながらバスに関する様々な事項を検討していく。</p> <p>③他の市町村の例を見ると、学年により下校時刻が異なるので、複数回バスを運行している。カリキュラム編成の中で学年をまとめて下校できるようにするが、帰りは複数回バスを運行しようと考えている。</p>
出席者 F	<p>バスの大きさはどれほどか。</p>
教育総務課長	<p>「大型なのか」「中型で何本か出すのか」「ルートはどうするのか」など、これから検討することになる。</p>
出席者 G	<p>①細い道もあり、大型バスだと運行できない。大型バスを通すには、小学校自体の改修が必要であるが、そういったことが行えるのか。また、予算やその他についてもある程度今年中に決めてもらい、2月や3月中に示してもらわないと、計画だけではイメージが湧かない。</p> <p>②保護者は中央小がどういうところか分からない。中央小を見学したり、保護者同士で意見を交換したりできる場を設けてほしい。</p> <p>③新たな学校に移行する期間なので、学校を選択することはできるのか。例えば、星宮小学区から西小に通学することは可能なのか。</p>
教育総務課長	<p>①スクールバスの運行など、全部が決まってから周知するのではなく、決まったところから順次お知らせしていく。皆さんと協議しながら進めていくので、今年度中に全てを決めていくことは難しい。</p> <p>②「中央小がどんな学校なのか」を分かってもらうために、見学はもちろんのこと、お知らせする方策は考えていく。保護者同士の交流もいいアイデアだと思う。</p>

	<p>③親の仕事の都合で祖父母の自宅から通わないといけないなど、特別な事情がある場合に限り、通学区の変更を認めているが、現時点では学校の選択制にはなっていない。これから再編成を進める見沼中学校区では、義務教育学校を設置する予定となっている。この学校に他の学区からの子どもを受け入れるか検討をしている。</p>
出席者 G	<p>④中央小の教員の質はどうか。</p>
学校教育部次長	<p>④中央小学校の教員は頑張っている。全体的に汗をかき、子供たちのために一生懸命働いているという印象だ。</p>
出席者 H	<p>来年、星宮小に入学を予定している児童の保護者である。資料をみると、令和3年度に2年生と3年生は複式学級になると理解してよいか。</p>
教育総務課長	<p>複式学級について、1年生を含む場合は2学年が8人以下を下回らないと複式学級は編制できない。それ以外の学年では、2学年で16人以下になると複式学級になってしまう。現時点では、令和3年度に2年生と3年生が同じ学級になり複式学級となる。通常だと1人の先生が同じ教室でそれぞれの学年を教えることになるが、もう1人教員を配置してそれぞれが別の教室で授業を行うといった工夫もできる。令和4年度になると再編成すれば、中央小の児童と一緒にになるので複式学級を解消することができる。</p>
学校教育部次長	<p>市内では、既に北河原小と須加小が複式学級となっている。例えば、「道徳」「学級活動」「体育」などは2学年一緒に授業を行っているが、算数や国語は教科書がそれぞれの学年で違うのに、一つの教室である学年が前を、もう一方の学年が後ろを向いて授業を行うことは困難である。そこで、教員免許を持った教員のOBなどを市で雇い、それぞれの学年の教室で授業を行うので、安心してほしい。</p>
出席者 H	<p>私が子どものときは、公民館の行事などで星宮への地域愛を育ててもらった。新たな学校になっても、地域愛を忘れないような行事や授業などを実施してほしい。</p>
教育総務課長	<p>小学校が地域単位となっているので、地域愛を育てる取り組みは多い。また、自治会などの地域単位で子供たちの地域愛を育てる行事は必要である。学校でも「ふるさと学習」で地域のことを学んでいる。中央</p>

出席者 I	<p>小は忍地区や佐間地区などから児童が来ているが、再編すれば星宮地区のことも学校全体として学ぶことができる。それぞれの地域について学ぶことを、学校の教育課程の中に取り入れていきたいと考えている。</p> <p>1日スパンの交流事業を考えているか。</p>
教育総務課長	<p>現在は、学年ごとに時間を決めて交流事業を実施している。今後の具体的な計画については、学校と一緒に考えていきたい。中央小や星宮小で1日過ごすといった交流事業もよいと思う。</p>
出席者 I	<p>令和4年度の開校時に、いきなり中央小で学校生活を送ることに戸惑いを感じると思う。前年度の3学期は、中央小で過ごすことができれば安心できると思う。また、保護者も安心できるように、早めに交流事業の計画を示してほしい。</p> <p>中央小は、ほとんど駐車場がないようである。保護者用の駐車場70台分を整備してほしい。どこに車を駐車するかを悩むのも時間の無駄である。</p>
教育総務課長	<p>保護者用の駐車場は学校で整備していない。中央小の周りには、市役所や市内循環バスターミナルがある。また、休日に保護者が集まる時には、市役所西側に職員用の駐車場があり、利用できる。学校と調整して案内する。</p>
出席者 I	<p>駐車して構わないという場所をしっかりと提示してほしい。ハード面もしっかり整備してほしい。</p>
教育総務課長	<p>駐車場の整備については、現時点で実施するかは即答できない。準備委員会での検討課題とする。</p>
出席者 J	<p>スクールバスの利用は、新たな学校に通う児童全員が対象にならないか。</p>
教育総務課長	<p>現在、2.5キロメートルの距離を徒歩で通っている児童がいる。よって、2.5キロメートルという距離を一つの基準として考えた。星宮小に当てはめると、中里地区や皿尾地区が徒歩かスクールバスかの境目になる。秩父鉄道の線路の南側で中央小学区のところがあり、バランスを見ながらスクールバスの利用対象を考えていく。もちろん、通学路で</p>

出席者 J	<p>危険箇所を通る児童にも配慮する。</p> <p>通学距離に関係なく、スクールバスを利用させてほしい。スクールバスに乗れない子どもは、嫉妬すると思う。新たな学校を作り、スクールバスを運行させるなら、星宮小だけでなく中央小の児童も対象にすべきだ。それが、魅力にもつながると思う。</p>
教育総務課長	<p>「学校の目の前に自宅がある児童はどうするのか」「選択制にするのか」など、様々なケースが想定されるので、議論しながら進めていきたい。基本的には再編成により通学距離が長くなり、危険性が増すことから、星宮小の児童がスクールバスの利用対象になると考えている。</p>
出席者 K	<p>災害時の安全確保について、再編前から計画してほしい。再編後に災害が起きたときに、初めて対応するのでは遅い。交流事業で引き渡し訓練などを行ってもよいのではないか。</p>
教育総務課長	<p>災害時の安全確保は、再編成準備委員会で取り上げていかなければいけない事項である。星宮小のやり方、中央小のやり方をすり合わせる必要がある。貴重な意見に感謝する。</p>
出席者 L	<p>①こんなにいい学校がなくなるのは大変残念である。大きな学校からスーパースターや一流の人間が育ちづらく、このような小さな学校がなくなるには非常に残念だ。</p> <p>②「決定なのか」「意見を述べる会なのか」が曖昧である。非常に不親切だと思う。保護者や地域の方からすると、いつの間にか進行して、分からないうちに決定しているという現状はありがたくない。そういったやり方が続くと不安だし、不愉快である。</p> <p>③地域を大切にすることを説明があっただが、小中一貫校の副校長を務めている友人から話を聞くと、これからますます学校と地域が乖離していき、苦勞するとのことだった。教育委員会には、新たな学校を作る際は、学校と地域を乖離させないような努力をしてほしい。</p> <p>④校長や教員が校庭の草むしりをしたり、子供たちの教材を確保するため、地域の方から資金を集めたりしている。校長や教員が草むしりをすることに時間を費やしてもらいたくない。子供たちのために、時間を掛けてほしい。そのために予算を付けてほしい。</p>
教育総務課長	<p>①小規模校は、地域との結びつきが特に強く、非常にいい学校であり、</p>

<p>司会</p>	<p>子供たちがのびのびと育っているのは、理解している。子供たちの学ぶ環境を整えていくためには、市全体として学校の再編成は避けては通れない。教育委員会として新たな学校は、よりよくしていこうと考えている。</p> <p>②学校の再編成の進め方について、大変反省している。これから具体的に進めていくが、決定した事項を色々な手段を通じてお知らせしていく。</p> <p>③学校と地域の乖離は、何も働き掛けをしないと進んでしまう。よって、あえて地域との結びつきを意識しながら新しい学校を作っていきたいといけない。</p> <p>④可能な限り予算措置をしており、各校に配分している。小規模な学校ほど教員や地域の方に負担を掛けているので、できる限り配慮していきたい。</p> <p>5 閉会</p>
-----------	---